

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-52  
補助事業名 平成24年度機械産業等の事業基盤強化のあり方に関する調査研究補助事業  
補助事業者名 一般財団法人 企業活力研究所

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

本事業は機械工業の事業発展の基盤である人材、技術、社会、環境、地域等との関係や企業活動の前提となる当面の重点課題を調査研究するものであり、その成果を産業界、行政機関等に広く提供・普及することを通して機械工業におけるものづくり支援に資するものである。

#### (2) 実施内容

##### ① 東日本大震災を踏まえた企業の事業継続の実効性向上に関する調査研究

([http://www.bpfj.jp/act/contents\\_display/3/23/](http://www.bpfj.jp/act/contents_display/3/23/))

大規模災害時における企業の事業継続を実効性あるものにするために、生産復旧力の高い工場づくり、平時からの訓練やシミュレーション実施などの自社の対リスク強靱性の向上のあり方、リスク度合いに応じたサプライヤーの層別管理、マルチソース化や代替調達手段確保、仕入れ先との情報共有などのサプライチェーンの対リスク強靱性向上のあり方について、ものづくり競争力への考慮をも踏まえつつ、具体的な提言をまとめた



【ものづくり競争力研究会の様子】



【ものづくり競争力研究会の様子】

##### ② 企業におけるグローバル人材の育成確保のあり方に関する調査研究

([http://www.bpfj.jp/act/contents\\_display/3/23/](http://www.bpfj.jp/act/contents_display/3/23/))

新興国等の経済発展に伴う市場、競争者、現地活動の範囲や深度の変化に伴い、日本企

業において喫緊の課題となっているグローバル人材の育成確保に向けて、本社のグローバル化をはじめグローバル戦略を踏まえた経営の変革の必要性、不足する現地マネジメント人材育成のための経営経験などの場づくり、グローバルな活躍に向けた人事制度の整備、新興国への赴任者増加を踏まえた配慮の必要性など提言した。



【人材研究会の様子】



【人材研究会の様子】

## 2 予想される事業実施効果

予想される事業実施効果は、次のとおりである。

- ①成果物としての調査研究報告書を作成し、行政、業界団体等に配布すること、報告書を当研究所ホームページに掲載し一般の閲覧に供すること、報告書の内容をマスコミ等に掲載しあるいは関係者間の議論に付すこと等を通じて、調査研究成果が幅広い関係者に認知され、今後の企業活動や政策当局における政策検討の参考となることが期待される。
- ②報告書作成のプロセスにおいて、各テーマの官民関係者・専門家が意見交換することで、関係者の相互啓発が促進され、関係者における検討がより深いものになることが期待される。

## 3 本事業により作成した印刷物等

「東日本大震災を踏まえた企業の事業継続の実効性向上に関する調査研究報告書」



[http://www.bpfj.jp/act/download\\_file/68127081/18135416.pdf](http://www.bpfj.jp/act/download_file/68127081/18135416.pdf)

「企業におけるグローバル人材の育成確保のあり方に関する調査研究報告書」



[http://www.bpf-j.jp/act/download\\_file/68127081/50036936.pdf](http://www.bpf-j.jp/act/download_file/68127081/50036936.pdf)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名：一般財団法人 企業活力研究所（ザイダンホウジン キギョウカツリョク  
ケンキュウシヨ）

住 所： 〒105-0001

東京都港区虎ノ門一丁目5番16号 晩翠ビル5階

代 表 者： 会 長 児 玉 幸 治 （コダマ ユキハル）

担当部署： 事務局 （ジムキョク）

担当者名： 参事 須藤 良雄 （スドウ ヨシオ）

電話番号： 03-3503-7671

F A X : 03-3502-3740

E-mail : [info@bpf-f.or.jp](mailto:info@bpf-f.or.jp)

U R L : <http://www.bpf-f.or.jp/>